

## 第 10 回教育研究審議会

### 議事概要

開催日：平成 24 年 9 月 26 日（水）

場 所：本部棟 3 階大会議室

出席者：加藤祐三学長、高田理孝副学長、福田誠治副学長、椎廣行事務局長、大平栄子学長補佐

清水雅彦学長補佐、田中昌弥学長補佐、阿毛久芳大学院研究科委員長、鶴田清司初等教育学科長

新保祐司国文学科長、儀部直樹英文学科長、進藤兵社会学科長、大辻千恵子比較文化学科長

杉本光司地域交流研究センター長、稲垣孝博外国語教育研究センター長、小林正人学生課長

重原達也総務課長

欠席者：田中一利理事

### ■挨拶

加藤祐三学長よりあいさつ

### 議 事

(1) 平成 24 年度非常勤講師の授業担当科目の取消し・更新について

○担当より、資料 1 に基づき説明、提案通り承認。

(2) 平成 24 年度非常勤講師（初等教育学科：教育原理 C、教育原理 F）採用の発議・提案について

○担当より、資料 2・資料 3 に基づき説明、審議の結果、提案通り承認。

\*担当教員が 9 月になってから本務校が決定し、本務校の場所の都合からそのまま担当を続けてもらうことが厳しいため。（今回は急であったので、後期のみということをお願いしてある。）

(3) 教員の移籍について

○担当より、資料 4 に基づき説明、審議の結果、提案通り承認。

・専任教員の国語教室から教育方法学への学科内担当移籍にあたり、教育方法学に関する業績を提出。

(4) 平成 24 年度非常勤講師（英文学科）採用の発議・提案について

○担当より、資料 5・資料 6 について説明、審議の結果、提案通り承認。

・適任者を探したが、出講日が木曜日 3 限・4 限と決まっていたため適任者が見つからず公募での採用人事となった。

(5) 教員選考方法の改訂について

○担当より資料 7 に基づき説明、審議の結果、次回の教育研究審議会までにまとめ再審議。

### 【\*学科長の選考委員長の兼任について】

学科長が選考委員長を務めなくてはならないというのもおかしいと思う。委員の構成から見直すべきではないか。今までも学科主任（現在の学科長）が必ず選考委員に入り、選考対象者と近い分野の教員が

選考委員長になっていた。

→この件に関しては、今年度の委員構成は決まっているので次年度の人事に向けて今後議論していく。

(6) 英語教育改善の提案について

○担当より、資料 8 に基づき説明、審議の結果、継続審議となった。

- ・苦手意識を英語科目に対して持っている学生が多い。このような案が必要なのは分かるが、重要なのは授業に関心を持つようにするなど中身が重要だと思う。  
一般的な英語力も必要になってくるが、各学科の興味や学科にあった授業作りをしてほしい。
- ・この文章からは、何を養成しようとしているのかが見えてこない。本学の学生が英語ができないというが、何ができていて何ができていないのかを分析してほしい。公開講座を行うなどして、学生がどのようなものに興味があるのかみてみてはどうか。

3 報 告

(1) 公立大学法人都留文科大学の今後の方向性について

○担当より資料 9 に基づき報告。都留市からは 9/28 に回答がある。

(2) 大学名義使用許可について

○担当より資料 10 に基づき報告。

(3) その他

○公立大学法人都留文科大学特命教授に関する規程について

担当より資料 11 に基づき報告。